

Iwatani

2020年3月期

決算説明会

2020年5月22日

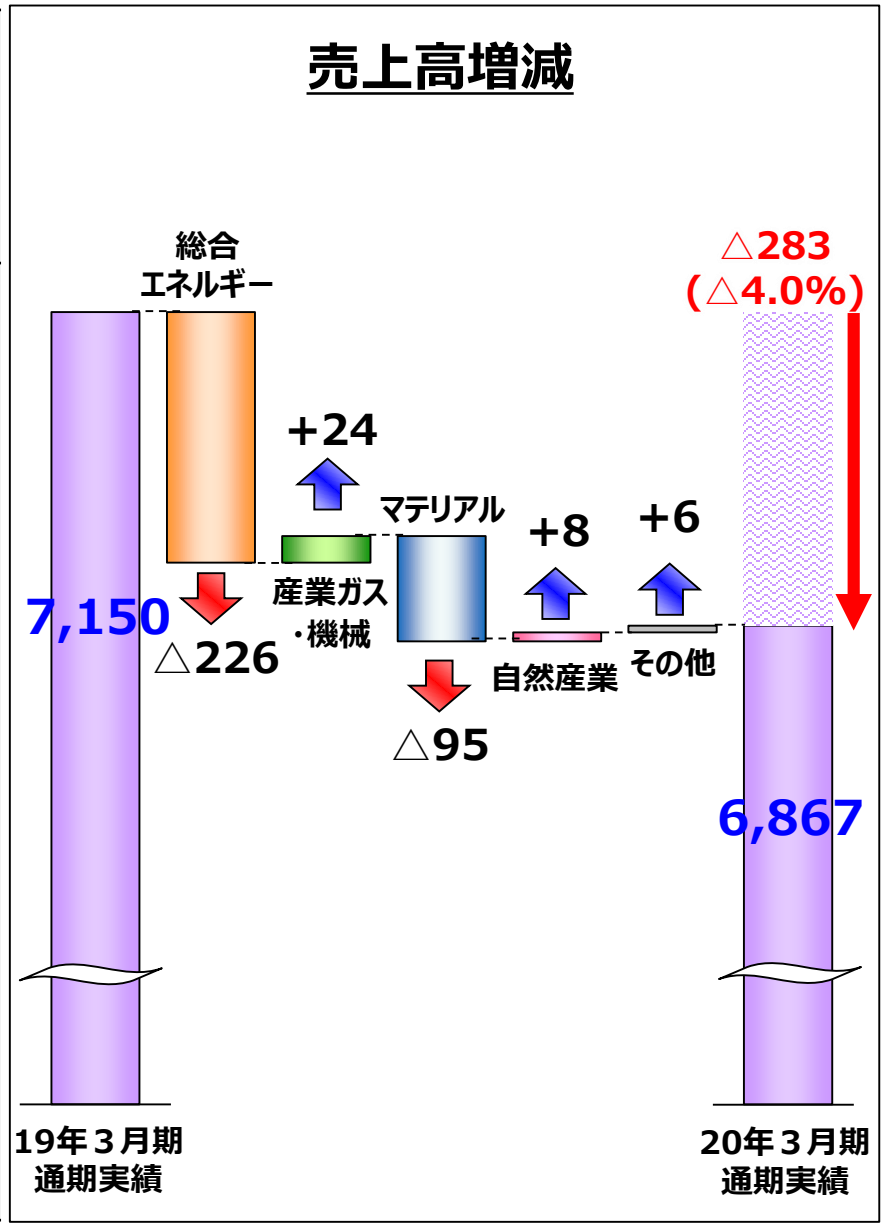
岩谷産業株式会社

- 2020年3月期 決算概況
- 2021年3月期 通期業績予想
- PLAN20の進捗について
- 事業トピックについて

2020年3月期 決算概況

減収の要因分析

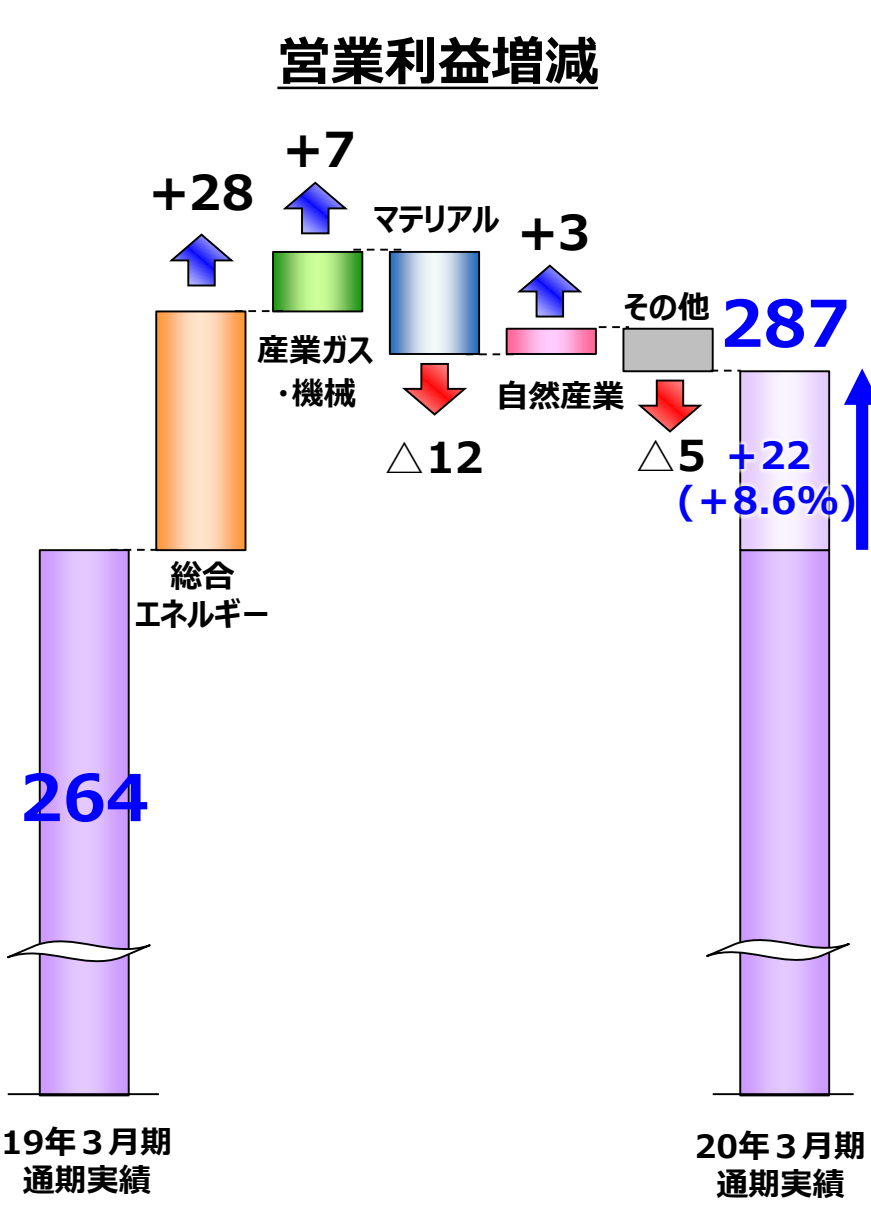
	2020年 3月期 実績	2019年 3月期 実績	前年差 (増減額)	2020年 3月期 通期予想
売上高	6,867	7,150	△283	7,473
売上総利益	1,762	1,706	+56	-
営業利益	287	264	+22	305
営業外損益	35	34	+0	25
経常利益	322	299	+23	330
親会社株主に 帰属する 当期純利益	209	192	+17	205



増益の要因分析

(単位：億円)

	2020年 3月期 実績	2019年 3月期 実績	前年差 (増減額)	2020年 3月期 通期予想
売上高	6,867	7,150	△283	7,473
売上総利益	1,762	1,706	+56	-
営業利益	287	264	+22	305
営業外損益	35	34	+0	25
経常利益	322	299	+23	330
親会社株主に 帰属する 当期純利益	209	192	+17	205



前提

①卸売価格は
L P ガス輸入価格に連動

②輸入～販売の期間は約 3 ヶ月

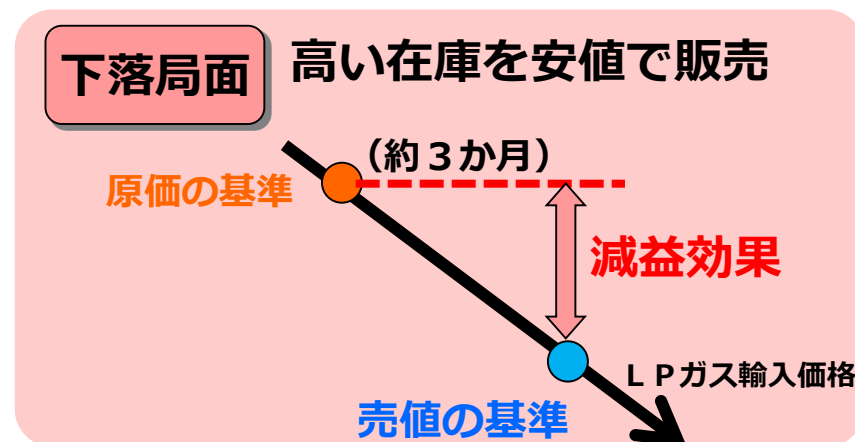
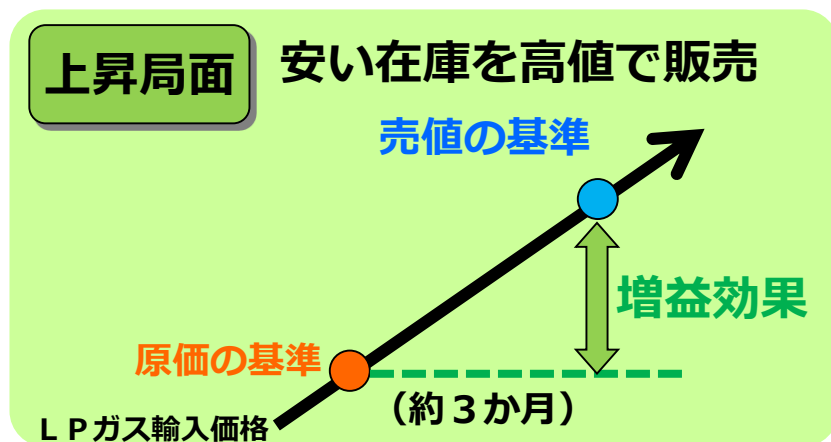
卸売価格 $\propto$ L P ガス輸入価格
(中東玉 (C P) と米国玉 (M B) で構成)



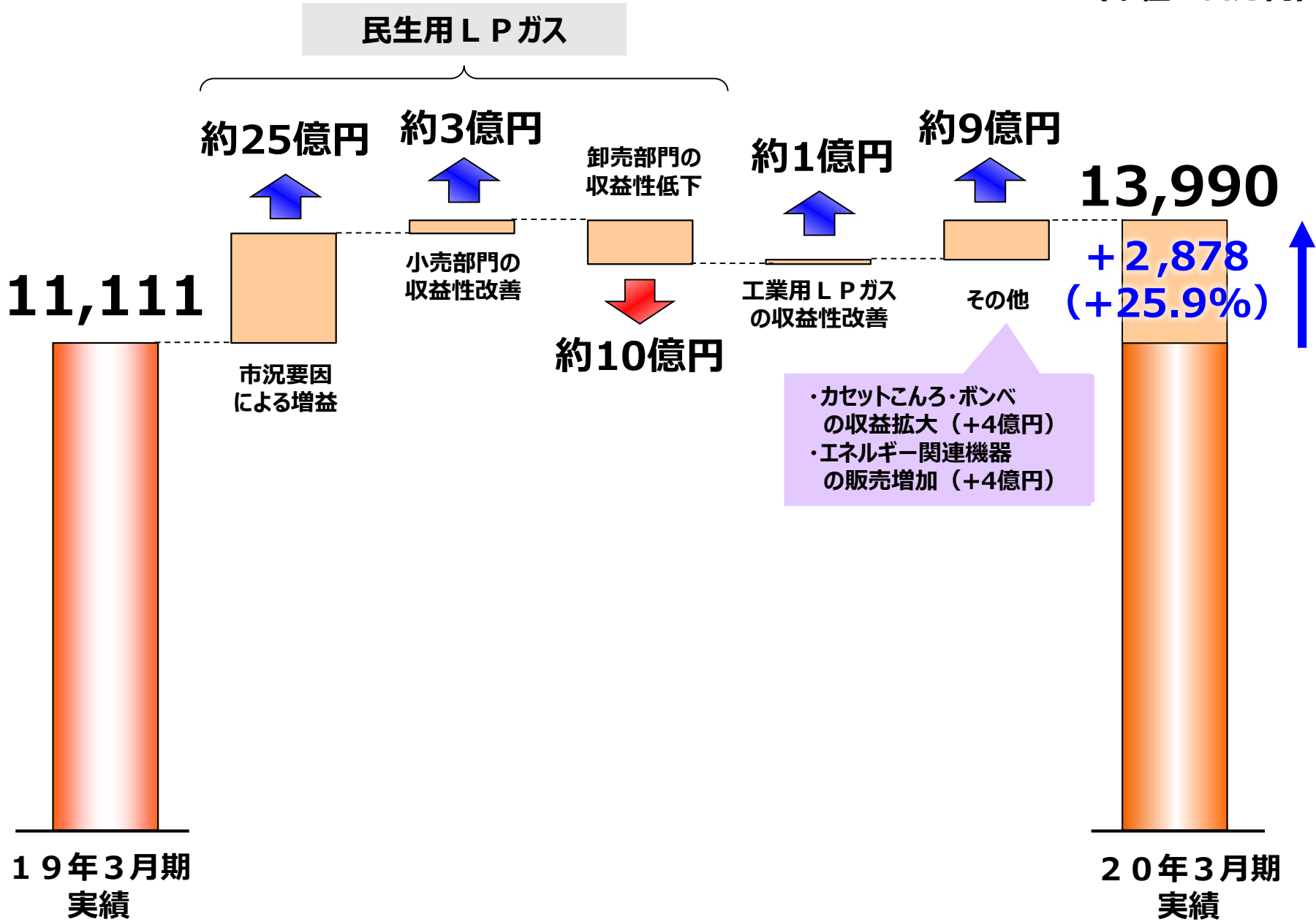
L P ガス輸入
価格が変動

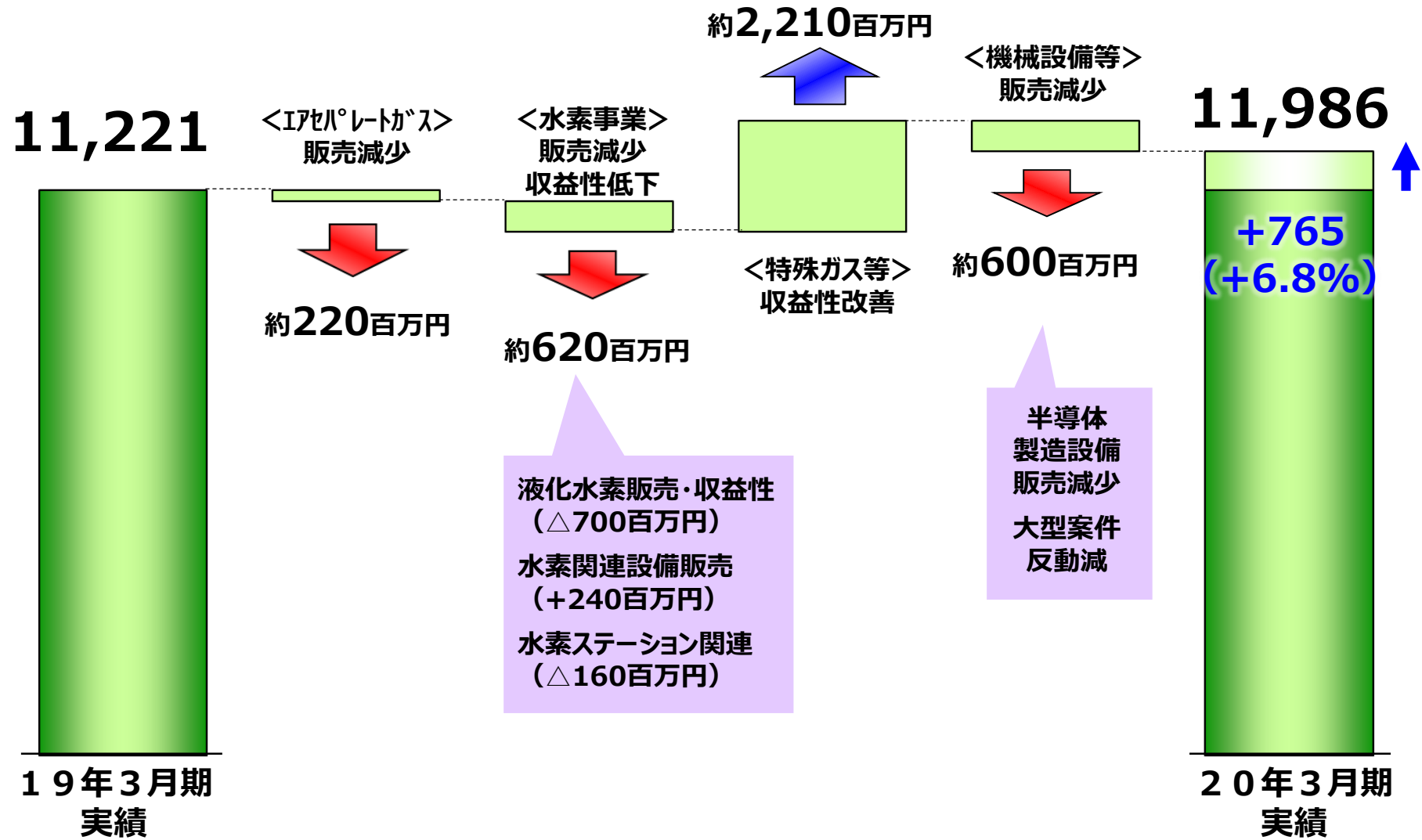
短期的に業績に影響が生じる（市況要因の発生）

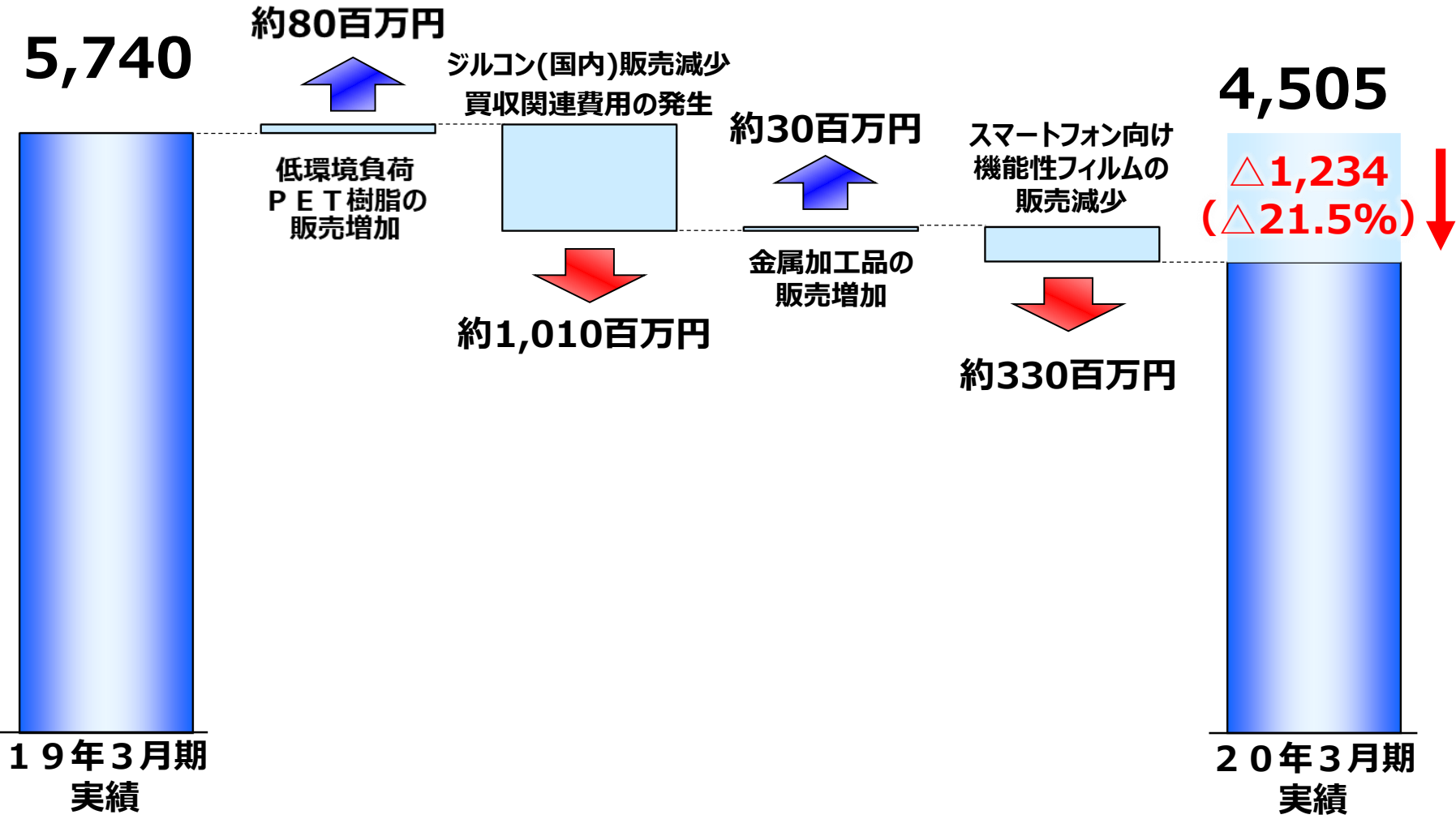
（L P ガス輸入価格が元の水準に戻れば影響はゼロ）※

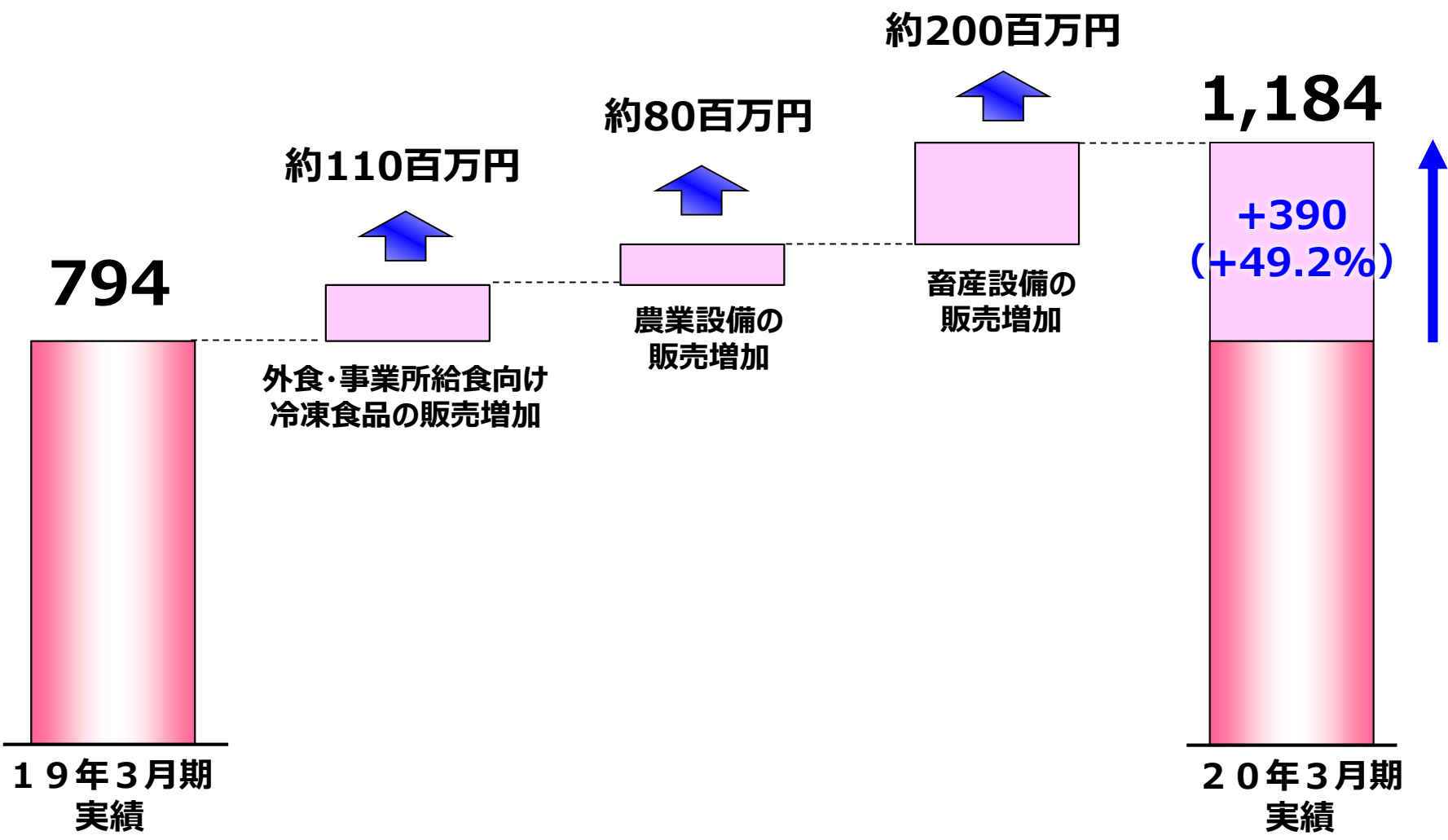


※在庫量・販売時期・販売数量等によって実際の業績への影響は変動します









貸借対照表（連結）

	2020年 3月末	2019年 3月末	前年差 増減額	主な増減理由・備考
流動資産	2,037	1,978	+59	現預金および棚卸資産の増加
有形固定資産	1,717	1,644	+73	水素ステーション建設やオンサイト設備などへの投資
無形固定資産	167	177	△9	
投資その他の資産	773	775	△2	
固定資産	2,659	2,597	+61	
総資産	4,697	4,576	+121	
流動負債	1,911	1,727	+184	仕入債務は減少するも、1年内償還予定の社債の増加
固定負債	874	1,108	△234	社債の減少
負債	2,785	2,836	△50	有利子負債 1,265億円 有利子負債依存度 26.9%
自己資本	1,822	1,654	+168	自己資本比率 38.8%
非支配株主持分	88	85	+3	
純資産	1,911	1,739	+171	
負債・純資産	4,697	4,576	+121	

(単位：億円)

	2020年3月期 実績	2019年3月期 実績	前年差 (増減額)
営業キャッシュ・フロー	402	391	+11
投資キャッシュ・フロー	△308	△236	△71
フリー・キャッシュ・フロー	93	154	△60
財務キャッシュ・フロー	△35	△136	+100
換算差額等 ※1	△1	△0	△1
現預金等の増減額 ※2	56	17	+38
現預金等の期首残高	195	177	+17
現預金等の期末残高	251	195	+56

※1 「換算差額」「連結の範囲の変更に伴う増減額」「非連結子会社との合併に伴う増加額」の合計を表示しております。

※2 「現預金等の期首残高」と「現預金等の期末残高」の差額を表示しております。

2021年3月期 通期業績予想

2021年3月期 通期業績予想

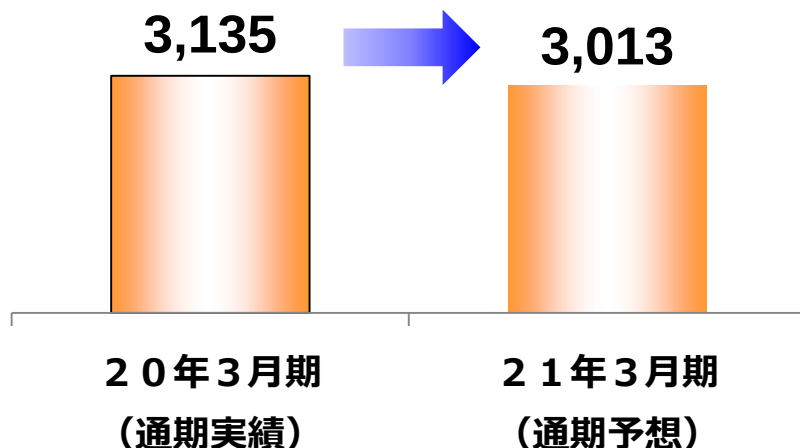
Iwatani

(単位：億円)

	2021年3月期 業績予想	2020年3月期 実績	前年差 (増減額)	前年比 (%)
売上高	6,775	6,867	△92	△1.4%
総合エネルギー事業	3,013	3,135	△122	△3.9%
産業ガス・機械事業	1,897	1,905	△8	△0.4%
マテリアル事業	1,492	1,495	△3	△0.2%
自然産業事業	318	273	+44	+16.4%
その他	55	58	△3	△6.2%
営業利益	247	287	△40	△14.0%
総合エネルギー事業	140	139	+0	+0.1%
産業ガス・機械事業	84	119	△35	△29.9%
マテリアル事業	42	45	△3	△6.8%
自然産業事業	12	11	+0	+1.4%
その他・調整額	△ 31	△ 29	△1	—
経常利益	276	322	△46	△14.5%
親会社株主に帰属する当期純利益	173	209	△36	△17.6%
想定レート	(上期) 為替 110円/\$ (下期) 為替 110円/\$	LPガス輸入価格 300\$/トン LPガス輸入価格 450\$/トン		

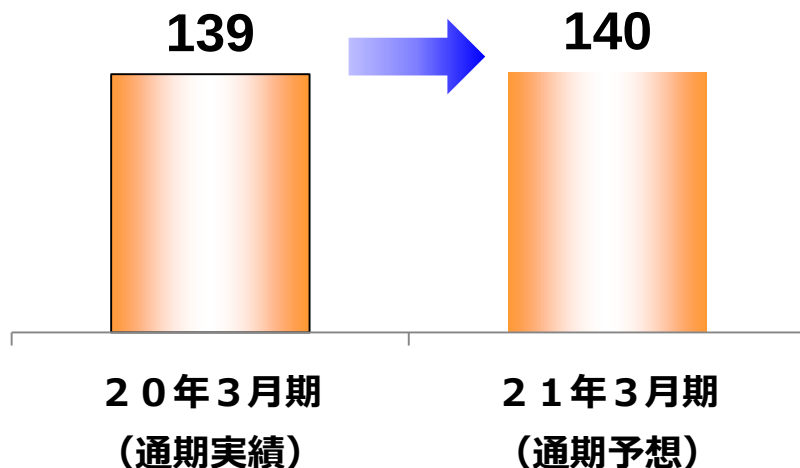
売上高

(億円)



営業利益

(億円)



新型コロナウイルスの影響について

- ・ L P ガス輸入価格の下落による売上減少
および業務用、工業用LPガスの販売減少

通期業績予想の達成に向けて

- ・ M & A による L P ガス直売顧客数の拡大
- ・ エネルギー関連機器の拡販
- ・ 国内外でのカートリッジガス事業の拡大

業績が変動するリスク要因

- ◇ L P ガス輸入価格、為替の動向
- ◇ 気温変動による販売数量への影響

産業ガス・機械事業の見通し

売上高

(億円)

1,905



1,897

20年3月期
(通期実績)

21年3月期
(通期予想)

営業利益

(億円)

119



84

20年3月期
(通期実績)

21年3月期
(通期予想)

新型コロナウイルスの影響について

- ・国内外の景気低迷による、各種産業ガス、機械の販売減少

通期業績予想の達成に向けて

- ・成長分野へのエアガスの拡販
- ・液化水素の新規ユーザー獲得
- ・ヘリウム安定供給
- ・自動化・省力化に向けた設備需要の取込み

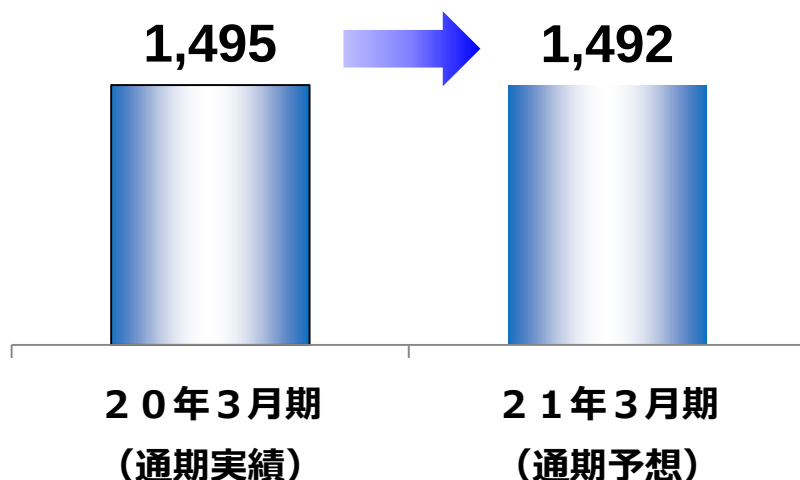
業績が変動するリスク要因

- ◇ 電力料金上昇による製造コストへの影響
- ◇ 為替変動

マテリアル事業の見通し

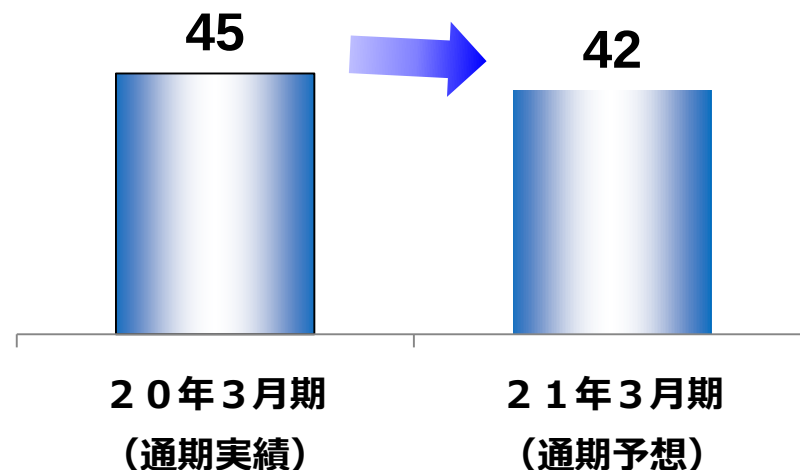
売上高

(億円)



営業利益

(億円)



新型コロナウイルスの影響について

- ・国内外の景気低迷による、主力商品の販売減少

通期業績予想の達成に向けて

- ・低環境負荷PET樹脂の拡販
- ・バイオマス事業の拡大
- ・二次電池材料の拡販

業績が変動するリスク要因

- ◇ 資源市況の変動
- ◇ 為替変動

自然産業事業の見通し

売上高

(億円)

273

318

20年3月期
(通期実績)21年3月期
(通期予想)

営業利益

(億円)

11

12

20年3月期
(通期実績)21年3月期
(通期予想)

新型コロナウイルスの影響について

- ・外食・給食向けの冷凍食品の販売減少

通期業績予想の達成に向けて

- ・外食・中食業界向け冷凍食品の拡販
- ・種豚の拡販
- ・農業・畜産設備の拡販

業績が変動するリスク要因

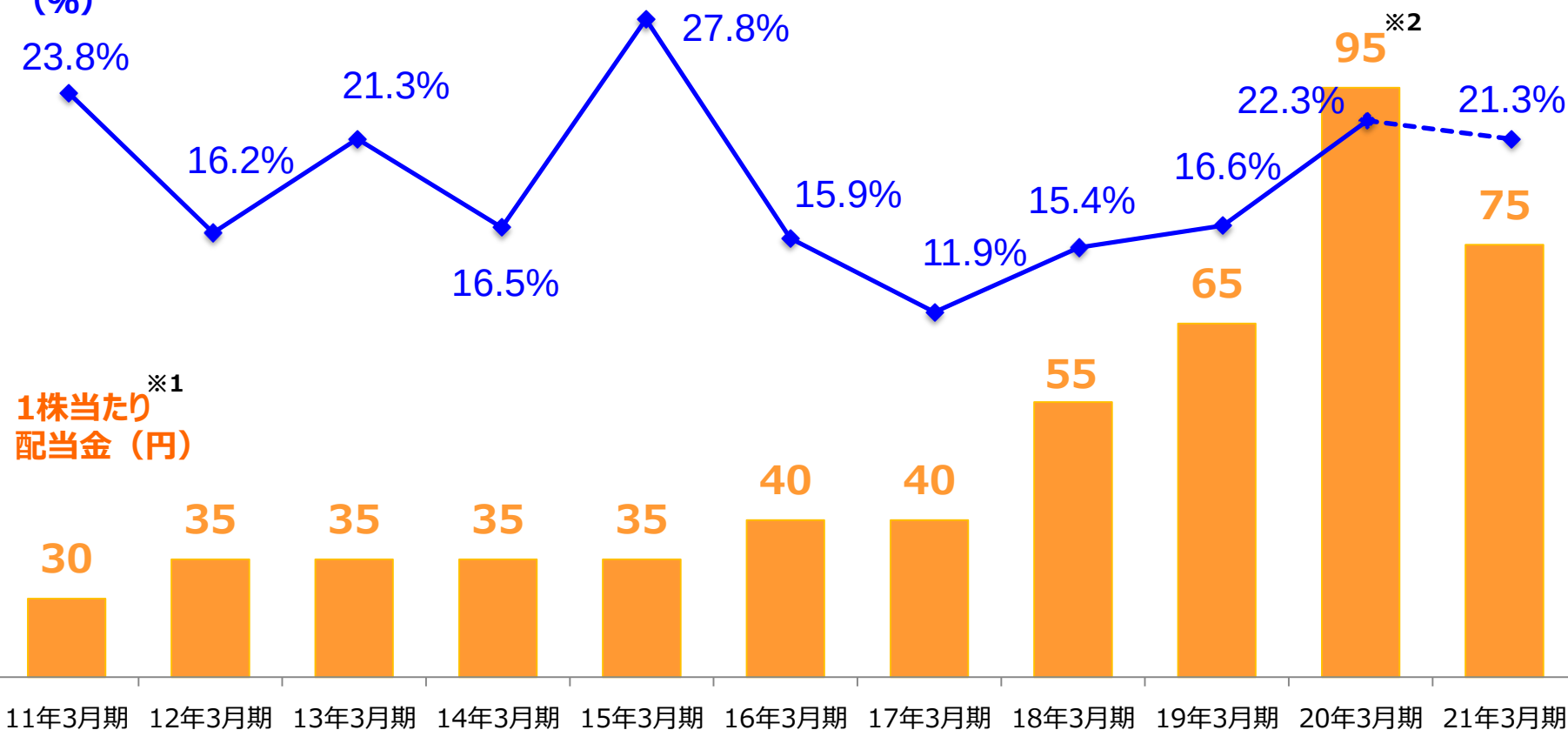
- ◇為替変動
- ◇原材料価格変動
- ◇天候不順

株主還元について（連結）

配当方針

- ・継続的かつ安定的な配当の実施が基本方針
- ・業績や経営環境を勘案しつつ適正な利益還元を実施

連結配当性向 (%)



※1
1株当たり
配当金 (円)

※1 2011年3月期～2017年3月期の配当については、2017年10月の株式併合（5株→1株）の影響を考慮した金額

※2 うち記念配当20円含む

(予定)

PLAN 20の進捗について

PLAN20の進捗について

各指標順調に推移するも、先行きは不透明

【経営指標】

項目	2017年度 実績	2018年度 実績	2019年度 実績	PLAN20 目標値
経常利益	294億円	299億円	322億円	330億円
ROE (自己資本利益率)	12.2%	12.0%	12.1%	10.0% 以上
ネットD／Eレシオ	0.73倍	0.64倍	0.55倍	0.7倍

PLAN20の進捗について

L P ガス直売顧客数は1年前倒しで達成

【重要事業指標】

	2017年度 実績	2018年度 実績	2019年度 実績	PLAN20 目標値
L P ガス直売顧客数	90万戸	99万戸	100万戸	100万戸
国内外 カセットこんろ・ボンベ 販売数量	こんろ 3,333千台 ボンベ 103百万本	こんろ 3,869千台 ボンベ 121百万本	こんろ 3,796千台 ボンベ 132百万本	こんろ 4,400千台 ボンベ 137百万本
エアセパレートガス 販売数量	15億m3	16億m3	15億m3	17億m3
液化水素販売数量	59百万m3	70百万m3	59百万m3	90百万m3

事業トピックについて

水素エネルギー社会に向けた取り組み

水素ステーションの普及に向けた取り組み推進

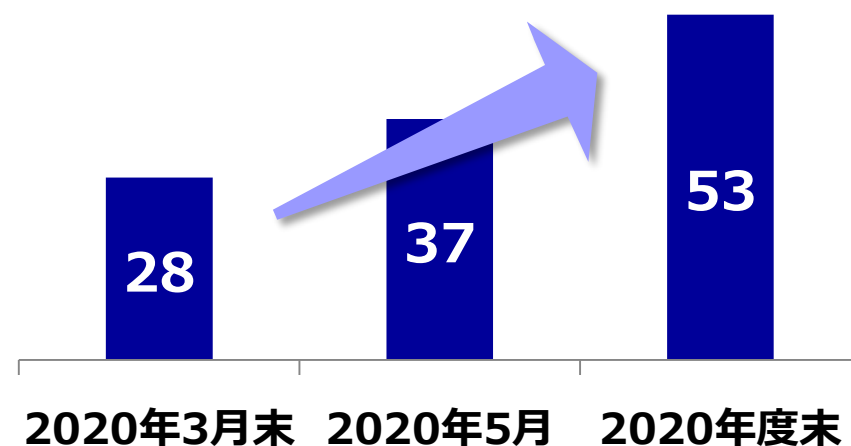


イワタニ水素ステーション 羽田空港の完成予想図



イワタニ水素ステーション 東京葛西

当社の水素ステーション (ヶ所)



水素エネルギー社会に向けた取り組み

C O 2フリー水素への取り組み①



液化水素運搬船「すいそ ふろんていあ」の進水式



液化水素荷揚げターミナルの完成予想図

豪州褐炭プロジェクト



C O 2フリー水素への取り組み②



完成した福島水素エネルギー研究フィールド（F H 2 R）

産業ガス事業の海外展開

米国：水素事業の拡大

産業ガスディーラーの買収

中国：各種産業ガスの製造能力を増強（嘉興）

エアセパレートガスの製造能力を2.5倍
水素ガス製造設備を新設



Iwatani West Sacramento H2 Fueling



嘉興岩谷気体会社

イワタニゲートウェイ構想

京丹後市と近未来技術の導入促進に係る協定締結



京丹後市との実証実験の概念図

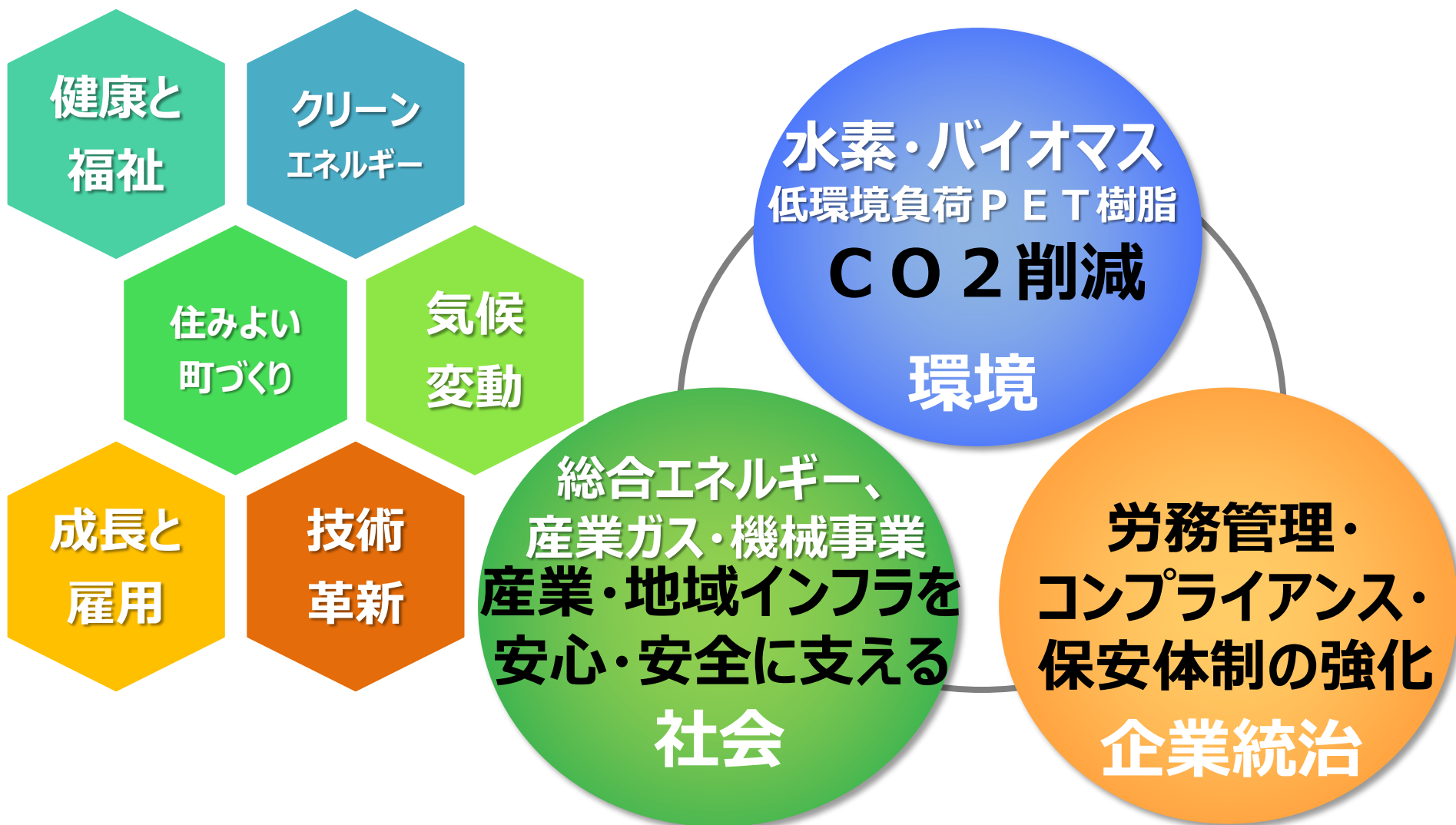
イワタニゲートウェイ構想

新たなプラットフォームの構築の推進



AI・IoTを利用した事業基盤の構築（イメージ）

SDGs（持続可能な開発目標に貢献する企業運営）



Iwatani

お問合せ先

岩谷産業株式会社 経営企画部 I R 担当

TEL : 06-7637-3470 FAX : 06-7637-3333 Webサイト : <http://www.iwatani.co.jp>

将来にわたる部分につきましては、予想に基づくものであり、確約や保証を与えるものではありません。
当然のことながら、予想と違う結果と成ることがあることを十分にご認識の上ご活用ください。